



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月3日

上場会社名 株式会社あみやき亭 上場取引所 東 名
コード番号 2753 URL <http://www.amiyakitei.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐藤 啓介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 松井 貴志 TEL 0568-32-8800
四半期報告書提出予定日 未定 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,741	14.9	693	144.5	715	140.3	426	141.5
2024年3月期第1四半期	7,606	10.1	283	881.6	297	17.9	176	145.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 426百万円 (141.5%) 2024年3月期第1四半期 176百万円 (145.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	62.23	-
2024年3月期第1四半期	25.76	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	26,891	20,978	78.0
2024年3月期	27,236	20,894	76.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 20,978百万円 2024年3月期 20,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	40.00	-	50.00	90.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	51.00	-	17.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株とする株式分割の実施を予定しております。株式分割を反映しない場合の2025年3月期期末の配当金予想は51円、年間配当金は102円であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,200	13.8	1,252	32.3	1,278	30.9	744	38.8	108.64
通期	37,400	12.4	2,720	22.4	2,800	21.1	1,650	26.2	80.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株とする株式分割の実施を予定しております。株式分割を反映しない場合の2025年3月期通期の1株当たり当期純利益は、240円94銭であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	6,848,800株	2024年3月期	6,848,800株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	510株	2024年3月期	481株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	6,848,290株	2024年3月期1Q	6,848,319株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・注記事項（1）には「連結範囲の重要な変更の有無」に関する事項を記載しています。
- ・金融商品取引法の改正により、四半期報告書の提出はありません。
- ・添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)におけるわが国経済は、社会活動の正常化による個人消費の回復やインバウンド需要の増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、長期化するウクライナや中東情勢などにおける地政学リスクの高まりから資源価格高騰に伴う原材料価格の高騰や日米の金利差を背景とする円安の進行などによる物価高の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、人流の回復に伴う消費者マインドの回復はあるものの、物価上昇に対する消費者の節約志向の高まりや仕入れ価格の高騰や人件費、物流費の上昇は依然継続しており厳しい環境が続いております。

このような環境の中、当社グループが前期に概ね完了した「構造改革」の成果は途中ではありますが手応えを感じております。

また、当社グループは競合他社との差別化を図るため、地域ごとのフェアの実施や銘柄牛などの高付加価値商品を月替わりで提案するなど、調達、加工、販売の各部門において「お客様に喜んでいただき、選んでいただける店づくり」を目指し、競争力強化策を成長拡大に向け着実に実行してまいります。

店舗数につきましては、2店舗(レストラン事業1店舗、その他事業1店舗)を新規出展し、2店舗(焼肉事業1店舗、レストラン事業1店舗)を業態変更し、2店舗(焼肉事業1店舗、焼鳥事業1店舗)をリニューアルしたほか、6店舗(焼肉事業4店舗、焼鳥事業2店舗)を撤退した結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は282店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、8,741百万円(前年同期比14.9%増)、営業利益693百万円(前年同期比144.5%増)、経常利益715百万円(前年同期比140.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益426百万円(前年同期比141.5%増)となりました。

<焼肉事業>

焼肉事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、168店舗であります。

内訳は、「あみやき亭」89店舗、「あみやき亭PLUS」7店舗、「どんどん」11店舗、「ほるとん屋」13店舗、「スエヒロ館」22店舗、「かるび家」1店舗、「ブラックホール」4店舗、「ホルモン青木」7店舗、「ホルモンセンター」他13店舗、「百名山」1店舗であります。

以上の結果、焼肉事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、5,620百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

<焼鳥事業>

焼鳥事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、51店舗であります。

内訳は、「美濃路」38店舗、「みの路」4店舗、「もつしげ」9店舗であります。

以上の結果、焼鳥事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、931百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

<レストラン事業>

レストラン事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、50店舗であります。

内訳は、「感動の肉と米」34店舗、レストラン「スエヒロ館」16店舗であります。

以上の結果、レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1,793百万円(前年同期比38.7%増)となりました。

<その他の事業>

その他事業の当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、13店舗であります。

内訳は、精肉小売店「お肉の工場直売市」1店舗、和牛しゃぶしゃぶ・ステーキ「喜楽」1店舗、しゃぶしゃぶ店「しゃぶ亭ふふふ」2店舗、居酒屋「楽市」2店舗、寿司業態の「すしまみれ」2店舗、ダイニング1店舗、「とりとん」他4店舗であります。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は397百万円(前年同期比19.6%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は、26,891百万円となり、前連結会計年度末と比較し、345百万円減少しました。主な要因は現金預金の減少によるものです。

負債総額は、5,913百万円となり、前連結会計年度末と比較し、428百万円減少しました。主な要因は未払法人税等の減少によるものです。

純資産額は、20,978百万円となり、前連結会計年度末と比較し、83百万円増加しました。主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年4月2日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,677	8,600
預け金	300	261
売掛金	12	15
商品及び製品	98	96
原材料及び貯蔵品	1,402	1,339
未収入金	975	935
その他	273	376
流動資産合計	12,740	11,625
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,030	4,698
構築物（純額）	232	244
機械及び装置（純額）	290	310
車両運搬具（純額）	7	7
工具、器具及び備品（純額）	319	318
土地	2,882	3,009
建設仮勘定	42	9
有形固定資産合計	7,805	8,598
無形固定資産		
ソフトウェア	13	12
のれん	2,309	2,259
その他	10	10
無形固定資産合計	2,332	2,281
投資その他の資産		
長期貸付金	493	520
繰延税金資産	1,356	1,301
差入保証金	1,521	1,471
投資不動産	293	292
その他	692	799
投資その他の資産合計	4,357	4,386
固定資産合計	14,496	15,266
資産合計	27,236	26,891

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,406	1,046
短期借入金	300	300
1年内償還予定の社債	45	45
1年内返済予定の長期借入金	125	151
未払金及び未払費用	1,459	1,469
未払法人税等	715	234
契約負債	111	111
賞与引当金	135	248
株主優待引当金	9	33
その他	803	705
流動負債合計	5,110	4,346
固定負債		
社債	30	30
長期借入金	375	315
リース債務	241	630
退職給付に係る負債	8	9
資産除去債務	506	511
その他	69	70
固定負債合計	1,231	1,566
負債合計	6,341	5,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,426	2,426
利益剰余金	15,996	16,079
自己株式	△1	△2
株主資本合計	20,894	20,978
純資産合計	20,894	20,978
負債純資産合計	27,236	26,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	7,606	8,741
売上原価	2,993	3,327
売上総利益	4,613	5,414
販売費及び一般管理費	4,329	4,721
営業利益	283	693
営業外収益		
受取利息	0	2
受取賃貸料	8	8
協賛金収入	3	8
その他	2	5
営業外収益合計	15	24
営業外費用		
支払利息	0	1
匿名組合投資損失	1	1
不動産賃貸費用	0	0
営業外費用合計	1	3
経常利益	297	715
特別利益		
受取保険金	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	4	22
減損損失	—	9
その他	0	1
特別損失合計	5	33
税金等調整前四半期純利益	293	682
法人税、住民税及び事業税	114	200
法人税等調整額	2	55
法人税等合計	116	255
四半期純利益	176	426
親会社株主に帰属する四半期純利益	176	426

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	176	426
四半期包括利益	176	426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176	426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	焼肉事業	焼鳥事業	レストラン 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,312	668	1,293	7,274	332	7,606
外部顧客への売上高	5,312	668	1,293	7,274	332	7,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,312	668	1,293	7,274	332	7,606
セグメント利益	242	10	72	325	4	329

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、居酒屋事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	325
「その他」の区分の利益	4
全社費用(注)	△46
四半期連結損益計算書の営業利益	283

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	焼肉事業	焼鳥事業	レストラン 事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,620	931	1,793	8,344	397	8,741
外部顧客への売上高	5,620	931	1,793	8,344	397	8,741
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,620	931	1,793	8,344	397	8,741
セグメント利益	452	90	179	722	19	742

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、居酒屋事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	722
「その他」の区分の利益	19
全社費用(注)	△48
四半期連結損益計算書の営業利益	693

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「焼肉事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては9百万円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	181百万円	189百万円
のれんの償却額	19百万円	50百万円